

表 彰 功 績

◎北陸総合通信局長表彰

【電波の日功労】

個人 納村 篤廣 殿

管内小型船舶への船舶無線の普及促進と業界の健全な発展に取り組みられるとともに、無線局電子申請の積極的な推進により申請率向上を図るなど、北陸地域の海上無線通信の普及発展に多大の貢献をされた功績

個人 田村 敏里 殿

多年にわたり電波適正利用推進員として、電波の利用に関する相談や周知啓発など、地域の活動に積極的に関わり、北陸の電波の適正利用の推進に多大の貢献をされた功績

個人 中村 弘 殿

多年にわたり電波適正利用推進員として、電波の利用に関する相談や周知啓発など、地域の活動に積極的に関わり、北陸の電波の適正利用の推進に多大の貢献をされた功績

個人 八朔 辰夫 殿

多年にわたり電波適正利用推進員として、電波の利用に関する相談や周知啓発など、地域の活動に積極的に関わり、北陸の電波の適正利用の推進に多大の貢献をされた功績

個人 穂田 穰 殿

多年にわたり電波適正利用推進員として、電波の利用に関する相談や周知啓発など、地域の活動に積極的に関わり、北陸の電波の適正利用の推進に多大の貢献をされた功績

個人 山口 宏二 殿

多年にわたり電波適正利用推進員として、電波の利用に関する相談や周知啓発など、地域の活動に積極的に関わり、北陸の電波の適正利用の推進に多大の貢献をされた功績

個人 若山 豊 殿

多年にわたり電波適正利用推進員として、電波の利用に関する相談や周知啓発など、地域の活動に積極的に関わり、北陸の電波の適正利用の推進に多

大の貢献をされた功績

団体 一般財団法人移動無線センター近畿センター北陸事務所 殿

地域におけるMCAシステムの利便性と公共性をよく認識され、自治体との連携により、同システムを用いた住民への防災情報等の伝達手段を構築するなど、豊かで安心・安全な地域社会の実現に多大の貢献をされた功績

団体 射水ケーブルネットワーク株式会社 殿

多年にわたるケーブルテレビ事業の経験を活かし、射水市内の災害避難所等多数のWi-Fiスポット無線局を設置され、災害発生時に広く一般に無料で開放する方針を示されるなど、電波の利用を通じた防災・減災対策の推進に多大の貢献をされた功績

団体 北日本放送株式会社 殿

多年にわたり地域に密着した放送事業者として視聴者サービスの向上に努めてきており、昨年は長年の懸案であった富山県砺波・小矢部・南砺地区における中波ラジオ放送への夜間外国波混信を解消するために、富山県砺波市に超短波ラジオ中継局を開設するなど、放送サービスの向上に尽力された功績

◎北陸総合通信局長表彰

【情報通信月間功労】

個人 麻野井 英次 殿

射水市民病院において、重症心不全患者を見守るための先進的ICT遠隔医療システム（IMIZUNO-HOME）の開発・運用に尽力され、在宅医療におけるICTの利活用に関し今後の超高齢社会のモデルとなる成果を示されるなど、情報通信の普及発展に多大の貢献をされた功績

個人 堀 俊和 殿

北陸情報通信協議会観光部会の部会長として、高度な専門知識と豊富な経験を発揮され、北陸地域の観光分野におけるICTの利活用に向けた調査・検討に精力的に取り組まれるなど、情報通信の普及促進に多大の貢献をされた功績

個人 村井 万寿夫 殿

平成22年度から24年度までの間、「ICTを活用した協働教育実証のための北陸地域協議会」の座長として、地域協議会委員間の相互連携・協力体制を構築するとともに、実証校である内灘町立大根布小学校に対してICTを活用した協働教育実践への助言・指導を行い円滑かつ確実な実証支援を行うなど、情報通信の普及促進に多大の貢献をされた功績

個人 山越 憲一 殿

非侵襲・無拘束・無意識型生体計測システムと情報通信ネットワークを融合させ、患者や家族に負担を与えることなく、地域の医療機関や訪問看護機関が患者の健康状態を見守ることのできる「健康で安心な地域づくり」をめざし長年先進的な研究開発に尽力されるなど、情報通信の普及発展に多大の貢献をされた功績

団体 内灘町教育委員会 殿

総務省のフューチャースクール推進事業の実証校に認定された町立大根布小学校において実証研究を行い、教育分野における情報通信技術の導入を推進するとともに、町全体の教育情報化に主導的な役割を果たすなど情報通信の普及促進に多大の貢献をされた功績

団体 トナミ運輸株式会社 殿

一般社団法人テレコムサービス協会北陸支部の支部会長及び事務局として、多年にわたり地域におけるインターネットビジネスの活性化に寄与されるとともに、e-ネットキャラバンへの講師派遣を通じて、違法サイト等による青少年の被害防止に積極的に取り組むなど、情報通信の普及促進に多大の貢献をされた功績

団体 一般社団法人富山県ケーブルテレビ協議会 殿

富山県内のケーブルテレビ事業者により構成される団体として、株式会社アクトピラと連携し、ケーブルテレビの特色を活かした「ケーブルアクトピラ」サービスを全国に先駆けて提案されるとともに、富山県内でのサービス展開を推進されるなど、情報通信の普及促進に多大の貢献をされた功績

団体 株式会社パステルラボ 殿

高齢者や障害者に優しいコールセンターづくりを支援する先進的なe-ラーニングソフトを開発されるとともに、インターネットモバイル中継システムの「モバチュウ」により、障害者スポーツイベントを数多く中継されるなど、高齢者や障害者に優しい社会を実現するための情報通信の普及発展に多大の貢献をされた功績

◎北陸情報通信協議会長表彰

個人 池田 信正 殿

NPO法人ネットワークアシストたかおかの理事として、福祉支援「愛EYEプロジェクト」並びに地域支援プロジェクト担当の理事として尽力し、地域の視覚障害者や高齢者の方々へのパソコンボランティア活動、講座の運営、人材の育成を行うなど、情報通信の利活用を通じて社会支援活動に多大の貢献をされた功績

個人 佐々木 祐司 殿

多年にわたり一般社団法人北陸自動車無線協会の理事として、協会運営の中心的役割を担ってタクシー無線の高度化やデジタル化の推進に尽力されるとともに、法令の順守やタクシー無線の効率的利用のため、無線従事者の育成や無線運行管理者の資質の向上に努められるなど、北陸地域のタクシー無線の健全な普及発展に多大の貢献をされた功績

個人 柴田 正良 殿

平成20年金沢大学附属図書館長就任以来、小中学校を対象とした「ECO学習コンクール」を開催するなど、大学を超えた地域社会の学術情報共有の新たな場を構築され、また電子ジャーナルや機関リポジトリ「KURA」の拡充など情報通信網を活用した学術情報の受発信を積極的に推進された。さらに、ラーニング・コモンズの設置などによる情報と学習の創造的な融合空間の創出によって学術情報の新しい受発信の形を先進的に実現されるなど、情報通信の利活用を通じて教育研究活動の普及発展に多大の貢献をされた功績

個人 前原 常雄 殿

多年にわたり一般社団法人全国陸上無線協会北陸支部の役員として、協会の中心的な役割を担い陸上における自営無線の普及促進と適正な運用指導並びに業界の健全な発展に多大の貢献をされた功績

個人 宮島 昌克 殿

北陸情報通信協議会安心・安全部会の部会長として、北陸地域における公共情報コモンズの導入を推進するため調査・検討を精力的に行い、その成果を報告書として取りまとめられるなど、情報通信の利活用を通じて防災対策の強化に多大の貢献をされた功績

団体 鯖江市 殿

市の情報を積極的に公開するデータシティ鯖江を目指し、ホームページで公開する情報を広く一般に利用できるようXML化を推進されたほか、民間事業者の協力や公募により作成されたWEBアプリを公開し行政への市民参加を促し、官民協働の公共サービスの提供を行われた。さらに自らの取組みについて市内外に積極的に発表するなど、情報通信の普及促進に多大の貢献をされた功績

団体 福井県立若狭東高等学校 殿

電波の重要性と利便性を深く認識され、地域に貢献する無線従事者の積極的な育成を目標に生徒の資格取得を奨励するなど、多年にわたって陸上及び海上関係の無線従事者を地域に輩出され、電波利用分野の人材育成に多大の貢献をされた功績